

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1

項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 飛騨神岡高等学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和8年6月5日(金) 13:15～15:30
- 3 開催場所 飛騨神岡高等学校 ゼミナール室
開催にあたり、委員による授業参観を実施した。
- 4 参加者

会 長	川上 佳洋	NPO法人宇宙まると創生塾 飛騨アカデミー代表
副会長	帰家 圭吾	有限会社 かんや代表
委 員	三代木伸二	東京大学 宇宙線研究所 重力波観測研究施設長(欠席)
	向本真理子	神岡こども園長
	加藤 誠	育友会長
	野林 瑞希	前育友会副会長
	南 智子	同窓会代表
	山口 郁夫	飛騨神サポーター代表
	山田ゆかり	総合型地域スポーツクラブ 一般社団法人 飛騨シューレ
オブザーバー	都竹 淳也	飛騨市長
	布俣 正也	岐阜県議会議員
学 校 側	小原 誠	校長
	西垣 光洋	教頭
	清水三智夫	事務長
	楯 幸司	教務主任(欠席)
	野村みね代	生徒指導主事(欠席)
	平野 昌之	進路指導主事(欠席)
	中村 英樹	教務部特別活動担当(欠席)

5 会議の概要(協議事項)

(1) 今年度の本校の取組について

教頭より、各分掌の昨年度の取り組みや今年度の重点目標等について、地域とかかわる教育活動とデジタル人材育成事業について説明し、以下の質疑に回答。

意見1:進学(四大)者数について。

意見2:新入生・部活動について。

意見3：学校施設（寮）について。

意見4：DXハイスクール事業について。

(2) 学校運営の基本方針について

校長より、令和8年度教育指導の重点及び学校運営計画、教育課程、学校運営組織について説明し、以下の質疑に回答。

意見5：スクールポリシーについて。

意見6：職員の勤務状況について。

意見7：今年度からのタブレット購入と活用について。

意見8：生徒支援の状況について。

(3) 飛騨神岡高校の今後について

飛騨市が事務局となって「将来ビジョン検討会」を立ち上げ、学識経験者等から意見集約を行っていくことに、委員からの異議はなく、意見を参考にしていくこととした。

委員からの助言

意見9：県立高校63校がそれぞれの魅力を地域で共有しながら最大限に生かしていきたいと考えている。そういう意味で将来ビジョン検討会は重要なポジションになる。本校の校舎や施設・設備、広大なグラウンドなどを飛騨市や民間企業も参画しながら、飛騨神の魅力をこれまで以上に出していただきたい。期待している。

意見10：時代の転機の中、飛騨地域で飛騨神岡高校の役割は何なのか。高山市内の高校と違ってロケーションが離れている中でいかに特色を出すか。本校は、連携型中高一貫校であること、総合学科の学びがあること、寮があることなど、他校にはない強みがある。

特別支援学校でない丁寧な生徒サポートがある本校へ、飛騨市が進める作業療法士を高校に入ることができないか。

「神岡中の生徒が飛騨神の校舎で学ぶこと」や、「逆に飛騨神の生徒が神岡中の校舎で学ぶこと」のような物理的に統合した場合にどうなるか。そのくらいの発想の転換が必要ではないか。

飛騨市学園構想やCoIU（大学）と連携しながら、吉城高校も含め、探究をグリグリ進めることは今の課題。

将来ビジョン検討会の議論とは別に、今できることを進めていくことが大切ではないか。

6 会議のまとめ

第1回学校運営協議会では、参加した全委員から今年度の学校運営計画を踏まえた学校運営基本方針について承認が得られた。将来ビジョン検討会での意見を参考にしながら現在取り組んでいる中高一貫教育等と連動した取り組みの深化を図りながら、広報活動についても情報発信を積極的に行っていきたい。